
若い刑事と老いた刑事

takosashi

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

若い刑事と老いた刑事

【Nコード】

N5420T

【作者名】

takosashi

【あらすじ】

ベテラン玉木刑事が、夭逝した息子のことを語ります。

(前書き)

たまには、こういう話もいいかな…と思って、書いてみました。決して心あたたまる話じゃないですけど、何か感じていただけたら、幸いです。

井岡は、喫煙コーナーでひとり、ぼーっとタバコをふかしている
玉木に気づいた。

吸殻の山ができています。

おそらくはその山を築くのに、1時間もかかっていない事は確か
だった。

「そのうち、肺癌ですよ」

井岡は玉木の向かいに座り、紙カップのコーヒーを2人分、テーブルに置いた。

玉木は自嘲ぎみに、

「そうだな…」

と言った。

「非番だったんでしょう？ ツいてないですね」

「ああ…でも、いいんだ」

「こんな日に、署で待機しなけりゃならないなんて…」

「もう、やることは済ませてきたんだ」

井岡はいきなり気がついた。そう言えば…

「命日…でしたっけ。息子さんの」

「そうだ。生きてりゃ、お前と同じくらいだ」

玉木には1人の息子がいて、12年前に病死していた。

井岡はその事を、玉木から詳しく聞いたことがなかった。

「なあ、井岡」

「はい…」

「すぐに説教くさいことをいうのがオレの悪いクセだが、お前にも知ってほしいことがあるんだ」

「何でしょう？」

「お前もそのうちヨメさんをもらって、家庭を持つだろうが…」

「はい」

「オレたちは、ある程度は、家庭より仕事を優先しなきゃならんことが多い」

「そうですね…」

「だからこそ、一家の長として、しっかりした人間でなければならん。オレは家では粗大ゴミだなんて言うのは、ただのバカだ。だが、オレにはそれができなかった。こいつもその一つだがな」

玉木は、まるで恨みでもあるように、タバコをもみ消した。

「一家の長がだらしのない人間だと、そのシワ寄せは、全部、その家庭で一番弱い者のところに行くんだ」

「…」

「オレの場合は、それは息子だった」

井岡はおそるおそる言った。

「病気で…亡くなられたとか…」

「そうだ。急性白血病だった。夏目雅子に、本田美奈子、それとアンディ・フグ…みんなそうだ。残酷な病気だ」

「玉木さん…」

「犯罪を犯すやつは、甘やかされて育った者が多い」

「…」

「オレは息子には、そうなって欲しくなかった。だから厳しく育てた。オレなりのやり方でな。しかし、さっきも言ったがオレはだらしのない人間だ。息子の心がオレから離れていくのがわかったが、それは息子が成長した証拠だと思ってた。ふふ…とんでもない勘違いさ」

コーヒーが冷めつつあったが、二人はしばらく黙った。

「息子の死が避けられないことがわかったとき…」

玉木は遠くを見るような目つきで、

「オレはいままでとは違い、息子に甘えてほしかった。痛いよ、

苦しいよ、死にたくないよ、ってな。赤ん坊みたいに、オレにすがりついて、泣きじゃくってほしかった。勝手なもんさ」

「…」

「息子は…こう言ったんだ。オレは嬉しいんだ、ってな」

「…」

「やっと…てめえのいない世界へ行けるんだからな…それが息子の、最後の一言だったよ」

「玉木さん…」

「すまん。辛気くさい話だったな。ただでさえ、辛気くさいってのにな」

「ありがとうございます…玉木さん」

「なにを、礼なんか言ってるんだ。さあ、休憩は終わりだ」

二人は冷めたコーヒーをそのままに、仕事場へと戻っていった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5420t/>

若い刑事と老いた刑事

2011年10月9日01時49分発行